

QCサークル50年のあゆみ

「新たな価値を求めて」

1960年代

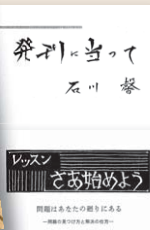
▼『現場とQC』誌創刊

5周年

前史	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969
	(S37)	(S38)	(S39)	(S40)	(S41)	(S42)	(S43)	(S44)

QCサークルの機運高まる

○53年 石川馨「特性要因図」考案
○61年 第1回品質管理大会パネル討論「品質保証における現場長の任務」



1969年第1回QCサークルシンポジウム開催

全国各地でQCサークル大会開催

1962年4月
創刊号『現場とQC』誌「さあ始めよう！」とQCサークルの結成と本部登録を呼びかけ(当初は季刊、65年から月刊)



1967年大会での質疑応答風景



1968年当時のQCサークル大会風景

1962年

QCサークル本部設置(5月)

QCサークル本部登録開始(5月)

第1号登録証

「松山搬送通信部機械サークル」(日本電信電話公社)

第1回 職・組長品質管理大会開催(11月)

1963年

第1回 QCサークル大会・仙台(5月)

1964年

関東、東海、近畿、北陸でQCサークル支部結成(9月)



第1回QCサークル大会風景

1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969
------	------	------	------	------	------	------	------

主な出来事

8・10・12 キューバ危機
堀江謙一、ヨットで太平洋横断

11・11・22 ケネディ大統領暗殺
三井三池炭鉱で成慶爆発458人死亡

10・10・10 東京オリンピック開幕
東海道新幹線営業開始

6・9・24 国鉄(現JR)みどりの窓口開設
日韓基本条約調印

6・30 ビートルズ日本公演、空前の工
中国共産党文化大革命の方針発表
レキブーム

6・5 公害対策基本法施行
第3次中東戦争勃発

4・7・1 郵便番号制度実施
小笠原諸島が日本に復帰

1・19 米宇宙船アポロ11号月面着陸
機動隊・東大安田講堂の封鎖解除

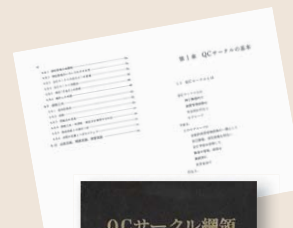
関東編集小委員会 4月号特集メンバー
委員長/山田佳明
委員/瀧沢幸男、立岩 豊、下田敏文、村川賢司

1970年代

10周年 ▼『FQC』誌へ改称

15周年

1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
(S45)	(S46)	(S47)	(S48)	(S49)	(S50)	(S51)	(S52)	(S53)	(S54)

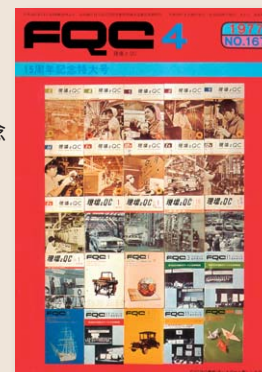


1970年
「QCサークル綱領」発刊
(QCサークルの理念、意義を明確化)

1971年
「QCサークル活動運営の基本」発刊



1972年1月
10周年ならびに100号記念



1977年4月
15周年記念号

1973年1月
『現場とQC』誌が『FQC』誌(Quality Control for the Forman)へ誌名改称

➡QCサークル地区制により、地域に根ざしたQCサークル活動の普及とレベルアップが進展する
➡1975年頃から第3次産業におけるQCサークル活動が銀行やスーパーを中心に輪を広げ始め、JHS(事務・販売・サービス)部門大会も開催され、幅広い職種にQCサークル活動が広がっていく



1971年6月
第1回QCサークル洋上大学開催



1971年11月
第1回全日本選抜QCサークル大会開催



1974年
第4回全日本選抜大会の発表風景



1978年10月
第1回国際QCサークル大会が東京で開催
(ジュラン博士の講演風景)

1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

3・14 大阪で日本万国博開催
3・31 日航機よど号ハイジャック事件

7・1 環境庁発足
ドル・ショック(金・ドル交換停止)

5・15 沖縄の施政権返還、沖縄県発足
9・25 日中国交正常化

1・27 ベトナムと平和協定
10・6 第4次中東戦争で石油危機(オイルショック)

8・30 丸の内三菱重工工業爆破事件
10・12 巨人軍・長島茂雄、現役引退

7・19 沖縄海洋博開催
11・15 パリ郊外で第1回サミット開催

7・27 田中角栄氏、ロッキード事件で逮捕
11・10 内閣主催で天皇在位50年式典

7・1 200海里漁協水域法と領海12海里法施行
8・16 中国共産党、文化大革命終結宣言

5・20 成田空港が正式に開港
8・12 日中平和友好条約調印

1・1 米中国交成立
3・28 米国スリールマイル島で原子力発電所爆発

1980年代

20 周年					25 周年 ▼『QC サークル』へ改称				
1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
(S55)	(S56)	(S57)	(S58)	(S59)	(S60)	(S61)	(S62)	(S63)	(H01)



1980 年英語版「QC サークル綱領」発刊



1984 年に沖縄支部が結成され、全国の推進体制が整った



1987 年 4 月 25 周年記念号（表紙は、QC サークル生みの親で育ての親であった石川馨先生）



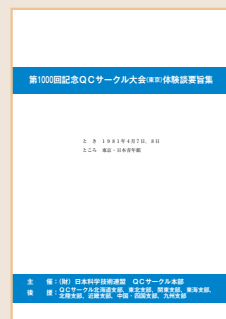
1988 年 1 月「FQC」誌から『QC サークル』誌へ改称

➡米国 NBC が放映した「If Japan can... why can't we?」が大きな反響を呼び、日本の品質管理、特に QC サークル活動が世界で注目され、QC サークル活動が世界に広まりだした
➡QC サークル活動で新 QC 七つ道具の普及・活用が進み、QC 七つ道具に加えて、言語情報の処理に威力を発揮することから、JHS 部門を中心に活用が広がる

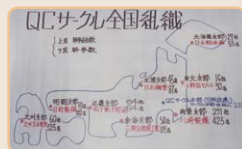
1987 年 25 周年祝賀会 25 年史を発刊



抽選会の風景
1 等は QC サークル洋上大学へ招待



1981 年 第 1000 回 QC サークル大会（東京・日本青年会館）



支部・地区コーナー

1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
6月 米NBCテレビが「日本にできて、なげアメリカにできないか」を放映、日本でTQCブームが起きている	9・9 イラン・イラク戦争始まる	3・3 第2次臨時行政調査会（会長土光敏夫）発定 （レーガノミクス）発表	6・1 男女雇用機会均等法公布（施行は'86年4・1） 3・14 第2臨調が「増税なき再建」を目指す	12・20 電気通信事業等の自由化等の3法案成立 3・18 江崎グリコ社長誘拐事件	8・12 日航ジャンボ機墜落（死者520人） 4・1 NTT、日本たばこ産業会社発足	4・26 ソ連チェルノブイリ原発大事故 4・1 男女雇用機会均等法施行	10・19 NY株式市場大暴落（ブラック・マンデー） 4・1 国鉄民営化によりJR6社など発足	7・5 リクルート政財界贈賄事件発覚 3・13 世界最長の青函トンネル開業	1・7 昭和天皇薨去、平成と改元（施行は1・8） 4・1 消費税（3％）実施

1990年代

30 周年					35 周年 ▼大判化				
1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
(H02)	(H03)	(H04)	(H05)	(H06)	(H07)	(H08)	(H09)	(H10)	(H11)



洋上大学出発風景



1992 年 4 月 30 周年記念号



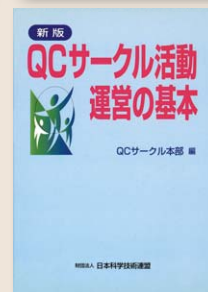
1997 年 4 月 35 周年



1999 年 1 月 B5 判へ大判化



QC サークル京浜地区の研究成果として「課題達成型 QC ストーリー」が提案され、あるべき姿を追求する領域へ活動が拡大していく



1996 年 「QC サークル綱領」を「QC サークルの基本」へ 26 年ぶりに改訂し発刊

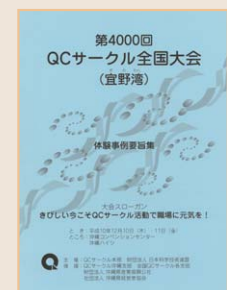
1997 年 「QC サークル活動運営の基本 新版」を改訂し発刊



1990 年 第 20 回全日本選抜大会の発表風景



1993 年 第 3000 回 QC サークル大会の風景



1998 年 第 4000 回 QC サークル大会（沖縄・宜野湾）

1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999									
8・2 イラク軍がクエートに侵攻	10・3 東西ドイツ統一	12・21 ソ連邦消滅	1・17 多国籍軍イラク爆撃、湾岸戦争突入	3・16 東証平均株価2万円を割る（バブル崩壊顕著に）	7・1 山形新幹線「つばさ」開業	8・9 自民党長期政権が崩壊し、細川連立日本のプロサッカー、Jリーグ開幕	1・29 内閣成立 国会で小選挙区比例代表並立制導入決定	6・21 円高加速、1ドル100円を突破	1・17 阪神淡路大震災	3・20 オウム真理教による地下鉄サリン事件	5・10 住宅金融専門会社不良債権処理に公的資金導入	6・25 消費税率5%に引き上げ	7・1 タイ・バット暴落、アジア通貨危機	11月 山一證券、北海道拓殖銀行破綻始まる	10・12 消費拡大に地域振興券発行を決定 破綻した金融機関の処理のための新法成立（実施は99年1月）	11・11 消費拡大に地域振興券発行を決定 破綻した金融機関の処理のための新法成立	5・24 君が代を国歌に、日の丸を国旗に法ガイドライン関連法成立	8・9 制化

2000年代

40周年 ▼ 500号発行					45周年				
2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
(H12)	(H13)	(H14)	(H15)	(H16)	(H17)	(H18)	(H19)	(H20)	(H21)



2000年
「QCサークル指導士」の
資格認定制度を創設



2000年
「QCサークル経営者賞」
を創設（特別賞を授与さ
れる日産自動車のカルロ
ス・ゴーン氏）



2003年3月
500号記念特集

2002年4月
40周年記念号

e-QCC が推進され、中
小企業、医療・福祉、サ
ービス分野などへの普
及・発展が進展する

「日本ものづくり・人
づくり質革新機構
(JOQI)」に「現場第
一線の人づくり部会」
が発足し、進化した QC
サークル活動 e-QCC
の原案検討

2008年5月（東京・日本青年館）



第5000回記念QCサークル大会



第1回事務・販売・サービス部門
全日本選抜 QCサークル大会

2010年代

50周年		
2010	2011	2012
(H22)	(H23)	(H24)



2010年
「創意工夫」
コーナー開設



2012年4月
50周年記念特大号



東日本大震災復興への願いを込めた
600号（2011年7月）



2010年11月
第40回記念全日本選抜 QCサークル大会
（東京・日比谷公会堂）

新たな価値を求める QCサークル

QCサークルは2012年に誕生50周年を迎えました。
第2次世界大戦後の日本の復興を第一線職場で支えた
QCサークルは、多くの経験を活かしなが大きく成長し
てきました。
“QCサークルの基本”と“QCサークル活動運営の基本”
を基盤として、下図の様々な分野への浸透・発展が期待さ
れます（詳しくは本誌のP.19～27を参照）。



2003年10月 国際QCサークル大会（東京・京王プラザホテル）



2005年10月
「サークルギネス」第1号認定

2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
4・13 韓国と北朝鮮、南北首脳会談実現	9・11 米国で同時多発テロ事件発生、NY 中央省庁が1府12省庁に再編スタート	9・11 イラク情勢緊迫、国連安保理「最後 の日朝首脳会談で金総書記拉致を謝罪、5名生存 の機会」採決	7・12 自衛隊のイラク派遣決定	10・23 新潟県中越地方でM6.8の地震、 領拘束	7・12 米英軍がイラク攻撃、フセイン大統領 「災」が今年の漢字に	2・23 トリノ冬季五輪で荒川静香が唯一の 金メダル	7・8 米サブリマム問題で世界の経済・ 参院選で自民党が歴史的惨敗	10・9 米国発の金融危機が拡大、世界同時不況へ ドル90円を突破	8・12 オバマ米大統領就任（1・20）、 衆院選で民主党大勝、政権交代で鳩山内閣誕生

2010	2011
9・7 尖閣諸島で中国漁船が巡視艇に衝突	3・11 東日本大震災M9.0発生、福島第一 原子力発電所事故



2011年6月
第4回事務・販売・サービス部門全日本
選抜 QCサークル大会（東京・品川）



2011年9月
国際QCサークル大会が8年ぶりに
日本で開催（パシフィコ横浜）